



このとり通信

No.104

発行日：2020年10月12日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

兵庫県知事に意見書を提出いたしました

会長 谷口 弘

8月26日に兵庫県知事あてに以下の意見書を提出しました。

意見書

知事は7月6日の会見で、新型コロナウイルスの流行を受けて国が支払うと決めた介護職への慰労金について、全員を対象にした一律の支給は行わないと発表されました。以降、関係団体など各種方面から厳しい意見が挙がっている情報も、県民誰もがネット上で容易に確認ができる今日的な状況があります。

後日知事より軌道修正を発表していただき、国の二次補正予算に盛り込まれた今回の慰労金の趣旨に鑑み、兵庫県としても適切な支給が実施されるものと安堵しております。

社会福祉士は多様な福祉サービス事業所で相談援助業務を担当しており、兵庫県内11,000人以上の登録者が、介護職と共にサービス利用者の日常生活を支援しています。福祉現場での感染拡大を防ぐための細かい配慮により感染リスクの高い福祉サービス利用者の毎日の生活は維持されており、介護福祉士と同様に社会福祉士も福祉専門職として利用者の命を守るために戦っているのが実情です。このことをご理解いただき二度と私たち福祉専門職のモチベーションを削ぐような言動はしないでください。

福祉サービスは一部の人に限定されたニーズではなく、人間誰でも必要になる可能性のあるものです。地域共生社会の実現のために、「市町村において、既存の相談支援等の整備を行う、新たな事業及びその財源等の支援の規定を創設するとともに、関係法律の規定の整備を行う」と、社会福祉士法等の一部を改正する法律に示されています。私たち福祉専門職は利用者が自分の住みたい地域で医療・福祉サービス等を利用しながらその人らしい生活を続けられるよう多様な生活支援をする者です。地域共生社会の実現に向けて各方面にご指導いただき、兵庫県に住まうすべての県民一人ひとりが自分が選択した福祉サービス等を利用して自分らしい生活を実現できるように、県知事として各市町で頑張っている福祉専門職を支えてくださいますようお願いいたします。

最後に、一般社団法人兵庫県社会福祉士会は、一般社団法人兵庫県介護福祉士会と共に、一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会・一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県医療ソーシャルワーカー協会（ソーシャルワーカー関係5団体）と協調しておりますことを申し添えます。

目次

● 兵庫県知事に意見書を提出しました。……………	1
● 報告 神戸市に要請書を提出しました。……………	3
● 報告 集合研修報告「地域包括支援センター職員向け困難事例対応力向上研修」共通研修①……………	6
● 報告 集合研修報告「防災対応力向上研修」……………	8
● コロナなんかぶっ飛ばせ企画 みなさんのおすすめを教えてください！……………	9
● 委員会報告 研修委員会……………	11
● 委員会報告 災害支援委員会……………	11
● ブロックインフォメーション……………	12
● Team-G 48号……………	17

【研修案内等】

◆ 2020.10.16～【ZOOM】阪神ブロック・オンライン「自主ゼミ」……………	19
◆ 2020.11.11～【集合研修】マインドフルネス基礎講座……………	20
◆ 2020.11.12【集合・ZOOM】地域移行支援拡大学習会……………	21
◆ 2020.11.13～【ZOOM】福祉専門ゼミナール こうのとりにゼミ……………	23
◆ 2020.11.27～【集合研修】2020年度災害支援活動者養成研修……………	24
◆ 2020.11.29【集合研修】西はりまブロック研修会……………	26
◆ 2020.12.5【ZOOM】神戸ブロック 忘年会……………	28
◆ 2020.12.19【ZOOM】忘年会……………	29
◆ 2021.1.9～【集合研修】2020年度スーパービジョンⅡ研修……………	30
◆ 2021.1.31【ZOOM】フォレンジック・ソーシャルワーク研修……………	33
◆ 国試対策オンライン講座のお知らせ……………	35
◆ 委員会見学申込書……………	37
◆ 会員情報変更届……………	38
◆ 研修会申込書 統一フォーマット……………	39
◆ 事務局情報……………	40

- ※ 申込書がついていない研修会等については、P 39の統一フォーマットを使用してお申込みください。
- ※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませますようお願い致します。

■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況を見て、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものとご理解ください。

■ 新型コロナウイルス対策による研修・イベント中止または延期について

新型コロナウイルス感染症の状況を受け、研修・イベントについて開催直前に中止または延期の決定がなされる場合があります。中止・延期の案内は本会ホームページまたはFacebookにて掲載いたします。お申し込みくださった皆様には、急なご案内となりご迷惑をおかけしますが、研修等の参加の前には予めご確認いただくとともに、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

個別連絡は致しませんので、予めご了承くださいませますようお願いいたします。

さる8月3日、神戸市役所にて、兵庫県弁護士会、兵庫県精神福祉家族会連合会、兵庫県精神保健福祉士協会、兵庫県医療ソーシャルワーカー協会、兵庫県精神医療人権センターならびに本会の6団体で、先般発生した、神戸市西区所在の医療法人財団兵庫錦秀会神出病院での虐待事案に対し、監督官庁である神戸市が適切に権限を行使し、外部専門家などによって構成される第三者委員会の設置を含め、真相の究明及び再発防止のための適切な措置を執るよう、要請致しました。

【要請の理由】

1 虐待は重大な人権侵害であること

マスコミ等の報道によると、この度の神出病院における虐待事案は、神出病院に勤務する看護師等が患者である精神障害者に対し、わいせつな行為を行ったり、水をかけるなどの行為を行ったとのことで、これらが事実であれば、性的虐待及び身体的虐待に該当するものであります。

このような障害者虐待に該当する行為は、障害者の権利を著しく侵害する重大な人権侵害行為であり、到底看過されるべきものではなく、今後このようなことが決して生じないよう、適切な措置が講じられなければなりません。

2 精神保健福祉法に基づく権限を積極的に行使すべき局面であること

本来、障害者に対する虐待が生じた場合、障害者虐待防止法に基づき、自治体が責任主体となって再発防止に向けた必要な対応を行うこととなりますが、精神科病院において生じた虐待事案については、障害者虐待防止法の対象とされておりません。

もっとも、精神保健福祉法によれば、必要があると認める場合には報告徴収が可能であり、同法36条違反が認められる場合には、改善命令等を行うことができる旨規定されております。

3 真相究明及び再発防止のための適切な措置を講じる必要があること

上述した通り、本件虐待事案は、被害者の人権を著しく侵害するものであり、さらに同様事案の再発防止の観点からは、単に虐待を行った職員等に対し刑事処分を受けさせるだけでは全く不十分であるといえます。

実際にどのようなことが起こり、それがどのような原因で生じたのか、その原因を解消するためどのような取組を行うべきなのか、等の調査及び検討が適切に行われ、将来に向けた対応がとられるよう助言等が行われなければなりません。

そのためには、神出病院ないし医療法人財団兵庫錦秀会内だけでの調査・検討にとどまらず、これまでに障害福祉サービス提供事業者での虐待事案に対応し外部の専門家などを活用した多数の経験を有する兵庫県の担当部局とも連携し、外部有識者などの第三者による意見が取り入れられるような委員会を設置し、検証等がなされるべきと考えます。

4 我々諸団体は必要な措置を講じるため協力可能であること

そこで、我々諸団体は、本件虐待事案が生じた神出病院の監督官庁である神戸市に対し、前頁視点に基づき、真相究明及び再発防止に向けた適切な措置を講じるよう、本書をもって要請いたします。

そして、我々諸団体としましては、第三者委員会委員への会員の派遣や、その他再発防止のためのシステム構築などにおいて、可能な限り協力させて頂く所存です。



神戸市健康局 花田局長のコメント

- ・ 神出事件については、虐待事案ではなく犯罪行為であり、あつてはならないことだと思っております。
- ・ 6回立ち入り調査を行いまして、30数名の職員に対しアンケートを行い、さらに立ち入り調査の際にヒアリングも実施し、現在これらの内容を詳細に精査しているところです。8月中に一定の結論をだして、対応していきたいと考えています。
- ・ 従来の書類指導も行いますが、今後このような虐待事案の再発防止に向けまして、神戸市内14病院を前倒しして実施して、患者さんや職員からのヒアリングを通常の倍の時間をかけて実施していきたいと考えております。日程も少し伸ばしまして、再発防止に向けての取り組みとして聞き取りを中心に実施します。
- ・ 精神保健福祉法と障害者虐待防止法がありますが、制度の欠陥があると考えています。病院については、病院での虐待事案については通報義務もございませんし、我々、行政への報告義務もありません。また、虐待を発見した際の通報義務もありません。国にも虐待防止法の制度改正の要望もしていますが、我々はその改正を待つわけにはいかないと感じております。福祉施設でも通報をもって、虐待が発覚し介入していくことが私の経験では多いです。書類で発覚することはありません。
- ・ 我々としては、国の制度改正を待っているわけにはいきませんので、患者さんの命を守るた

めに、神戸市ルールを策定して取り組んでいきたいと考えています。1つは（今回のような事案に対して）神戸市独自で14病院に対して報告するというルールを課すということ。もう一つは公益通報制度の窓口が健康局になっていますので、公益通報制度を使って、病院内での周知をおこなったり、あるいはチラシなどを用いたりして、周知を徹底し、同じような事案について通報していただくようにしていくことを実施していきます。

- ・この神戸市ルールの徹底を行い、これまでを虐待に対して話の入りにくかった病院自体の制度的な欠陥を、神戸市のルールとして福祉施設と同じように、我々に報告や通報が入るようにし、抑止力を与えていき、早急に取り組んでいきたいと考えています。
- ・第三者委員会のお話でしたが、私ども市民福祉調査委員会というものも持っています。その中に精神保健の専門部会にて、神戸市ルールや実地指導についての報告を行い、検証をしていただき、さらに改善が必要であれば改善策を提案していただきたい。
- ・二度とこのようなことがないように、福祉施設並みにきちんとルールを守っていただくということを早急に取り組んでいきたいと思えます。よろしく願いいたします。

当日は、NHK、神戸新聞の記者も同行しており、後刻、ニュースや新聞で取り上げられました。

そして、8月17日、神戸市は神出病院に対し、精神保健福祉法に基づく改善命令を出しました。

【概要】

- (1) 管理者が責任をもって、風通しのよい組織風土を醸成し、患者の人権に配慮した適正な処遇の確保及び処遇の改善のために必要な措置を講ずること。
- (2) 看護職員による入院患者への暴力など、患者の人権を侵害する著しく不適切な行為が院内で発生したことが明らかになった。二度とこのような事件の発生を許してはならず、早急に具体的かつ抜本的な対策を講ずること。
- (3) 入院患者の隔離について
隔離等の行動制限を行う場合は、法令に則り所定の手続きを行うなど、法令の遵守を徹底すること。

また、8月19日に、6団体で、「神出病院虐待事案 神戸市への要請書提出の経過と今後について」の会議を開催いたしました。

要請書に基づき『真相究明（被害者救済）』『第三者機関の設置』を継続的・重点的に求めていくという方向性を確認しました。『真相究明（被害者救済）』の部分については、「なぜ、いつから、そこで何が行われたか」が示されないままです。真相究明のためには、『第三者機関の設置』が必要であるが、「設置しない」と回答していることは要請書に対して何も示さず応えていません。それがなぜなのかを問い、きちんとした回答を求めていきます。まずは8月末に神出病院から神戸市へ提出予定の改善計画内容を確認し、要請書内容をどう深めて訴えるかを検討していきます。

集合研修報告 「地域包括支援センター職員向け困難事例対応力向上研修」 共通研修①

報告者:加戸陽子(事務局/地域包括支援センター支援委員会)

開催日 2020年8月18日(火) 参加者 38名
会場 姫路じばさんびる

【研修概要】

地域包括支援センター職員の定着促進を目的に、兵庫県の委託を受けて開催している研修。本年度は4年目となる。複合的な問題を抱える高齢者やその家族を支援していくことが求められる地域包括支援センターにおいて、「困難事例」に対応するには、個々の専門職としての力量を向上させることはもちろん必要だが、それ以上にチームでアプローチすることがとても重要であり、しかも実際に行うことが難しい、という地域包括支援センター支援委員会の実践に基づいて、研修を企画している。

本年度は、「様々な『困難』に対応できるチームを考えよう」と題し、講義と演習からなる「共通研修」、「困難事例を抱えたCMへの支援を考える」というテーマでの「演習①」、「精神疾患が疑われる困難事例」をテーマにした「演習②」の3種類の研修を、それぞれ神戸会場、姫路会場で開催する。

8月18日(火)の共通研修①は、本会が開催する本年度の集合研修の1回目となった。

【所感等】

コロナ禍の影響を受け、本年度は集合研修が見送られてきたが、緊急事態宣言が明け、本研修も予定より回数を減らして開催することとなり、6月頃から研修の企画を再開した。開催にあたっては、定員を会場定員の3分の1(グループワークを行う場合)の人数とした。

大きな会場を確保したため、定員自体は例年と変わらなかったが、募集を始めると、今までになく短時間で応募定員に達し、且つ、欠席者も1名のみという状況で、県下の地域包括支援センターの熱意や研修への期待が感じられた。

準備を進める中で、7月頃より感染が再拡大し、本当に開催できるのだろうかという不安が募った。集合研修での感染防止対策をどのように行うべきか、理事会、事務局で日々検討し、他の団体の研修も参考にし、感染防止対策を定めていった。何をどこまで対策すればいいのか、非常に悩む毎日であった。

最終的に行ったことは、具体的には、案内チラシや受講決定通知に感染防止対策についての注意事項を記載し、当日は受付時に、検温⇒手指の消毒⇒健康チェックを行った。受講生に

は「健康チェックシート」を提出してもらった。兵庫県の『新型コロナウイルス追跡システム』に研修を登録し、受講生に登録の協力を呼びかけた。荷物は床に置かず椅子の上に置いてもらうようにした。注意事項については、「お願い」として用紙にまとめ、個々に配布するとともに、研修前、昼食休憩前、終了後に細かく注意アナウンスを行った。全体共有（発表）時等、マイクは使用者が変わるたびに消毒を行った。

また、スタッフだけでなく、受講生にも1枚ずつフェイスシールドを配り、グループワーク時に着用してもらった。フェイスシールドは装着すると、かなり暑く、光が反射して、快適とは言えないものだが、受講生も協力して下さり、フェイスシールドをつけて、積極的にグループでのワークに取り組み、意見交換を行っていた。

集合研修を開催してみて、受講生のグループワークでの盛り上がりや、研修終了後のすっきりとした笑顔を見て、実際に顔を合わせて、同じ空気感を感じながらの研修は、やはり大切だと改めて感じた。場の持つ力の大きさも感じた。昨年度までにはない、気を配りながらの、不安を抱えながらの研修開催だったが、スタッフも「開催できてよかった。次もがんばろう！」という充実感で満たされた。更に改善策を検討しながら、残りの研修も安全に充分配慮し、実のある研修にしていきたい。



コロナ対策もしっかり



久しぶりの対面のグループワーク

開催日 2020年8月27日（木） 参加者数 46名
会場 兵庫県立姫路労働会館

【研修・イベント概要】

「誰一人取り残さない避難」をめざして——。ケアマネジャーや相談支援専門員ら福祉専門職を対象にした「防災対応力向上研修」が始まった。

受講者には高齢者施設で働く人々も多く、新型コロナウイルス対策については「考え得る感染防止策にはすべて取り組む」という方針で臨んだ。

会場からサーモグラフィーを借りて、来場する受講者の体温をモニタリングしたほか、非接触式の体温計を使って一人ひとり測定。当日の体調を尋ねる「健康チェックシート」を渡し、それぞれ自分の筆記用具を使って記入してもらった。手指の消毒の徹底はもちろん、会場の換気も1～2時間ごとに繰り返した。

また、午後のグループワークでは、受講者にもフェイスシールドの着用を依頼し、受講者が発言した際に使ったワイヤレスマイクは、その都度、除菌シートで拭き取るようにした。



防災対応力向上研修は、本会が受託している「防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進事業」の一部で、今年度で3年目。兵庫県、人と防災未来センターと協力しながら取り組んでいる。

自力で避難することが難しい要支援者の命を救うには、あらかじめ地域で「災害時個別支援計画」を作成しておくことが重要となる。研修では、要支援者の心身の状況や生活環境などを熟知した福祉専門職が災害リスクを理解し、地域とともに個別支援計画を作り上げるスキルと実践力を習得することをめざしている。

研修は今回の姫路会場をスタートに、11月にかけて養父、丹波、洲本など県内各地の10会場で開催する予定となっている。

【所感等】

感染防止策を徹底すればするほど、受付に時間がかかり、運営スタッフの人手も必要となる。厳しい残暑のなか、換気を繰り返すため、冷房も効きづらい。長時間マスクとフェイスシールドをつけて講義をした講師の一人は「こんなに息苦しいものだとは……」と漏らした。

ただ、受講生がグループワークで描いたエコマップを見せ合いながら熱心に議論する姿や、アンケートに寄せられた「命を守り、生き切るために、今できることがたくさんあるということ」を改めて考えた」という声に触れると、「対面研修を開催できてよかった」と感じる。今後も感染防止に最大限留意する「新しい研修様式」を模索しながら、運営に取り組んでいきたい。



フェイスシールドをつけてグループワーク



受付にてサーモグラフィーで検温

コロナなんかぶっ飛ばせ企画

みなさんのおすすめを教えてください！

会員のみなさまから、おすすめの本・映画・グルメ（レシピ・お店）・文房具などの紹介をしていただく「コロナなんかぶっ飛ばせ！私のイチ推し！」がスタートしました。

ふるっての投稿をお待ちしております！

下記のQRコードを読み取って、Webで投稿をお願いします！



【本・映画】



【レシピ】



【レストラン等】



【文房具などのグッズ】

□ おすすめ本

- タイトル 神戸の給食レシピ
- 著者名 神戸市教育委員会
- ページ数 112
- 本の種類 レシピ本
- 発行年 2020年
- 出版社 京阪神エルマガジン社
- 概要 神戸市の学校給食で提供されている料理のレシピ本。

会員番号： 49347

ペンネーム： かかさん

★ おすすめポイント ★

コロナで臨時休校となり、テンションがダダ下がりだった娘たちに作ったら大好評でした。分かりやすく、簡単！小学生でも作れますよ。



□ おすすめ本

- タイトル おばあちゃんが、ぼけた。
- 著者名 村瀬 孝生
- ページ数 173
- 本の種類 単行本
- 発行年 2011年
- 出版社 イースト・プレス
- 概要 混沌をおそれず、この1冊でぼけを丸ごと学ぼう！「ぼけの可笑しさ、不思議さ、怖さ、美しさを通して、私たちは人間といういのちの限りない深みに触れるのです」一。

会員番号： 40012

氏名： 胡中 智礼



★ おすすめポイント ★

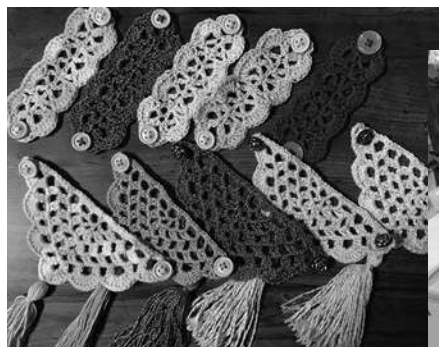
認知症キャラバン・メイトとして、トライやる・ウィークで職業体験に来た中学生や認知症サポーター養成講座を受講される方に、認知症の話をどのように伝えたら良いかと思案に暮れていた頃に出会った一冊です。社会福祉士のみなさんが認知症について理解するための本としてのおすすめというわけではなく、わかりやすく人に伝えるための参考になる本という点でのおすすめです。子どもの読書感想文の題材にしても良いかも？発行年が2011年なので少し古いかもしれませんが…。笑いあり、涙ありの内容で、著者の優しさと愛にあふれる文章に微笑ましい思いがしました。認知症キャラバン・メイトになったはいいけれど、寸劇ばかりしているなあ…という方は一度ご一読ください。

□ おすすめレシピ

- アイテム名 マスクバンド
- 紹介文 マスク生活で痛くなった耳を守るために・・・
- 出来上がりの目安 1個分
- 材料・分量 コットン毛糸 3g～5g / ボタン 15mm以上のものを2つ
かぎ針 3～5号 / とじ針
- 作り方 『あむゆーず』というホームページのポームのマスクバンド (<https://www.amuuse.jp/recipe/AMU-735.pdf>) を参考に作りました。編み図が載っていますので、見てみてください。

会員番号： 24702

氏名： 永田 三輪



★ コツやポイント ★

マスクバンドや、マスク留めと検索すると色々出てきます。長く続くマスク生活で耳の後ろが痛くなっていませんか？編み物が苦手な方には、縫う方法や、工作する方法、マジックテープやゼムクリップや輪ゴムを活用する方法、など色々あります。まだまだ続くマスク生活・・・できるだけ、快適に過ごしましょう♪

委員会 報告 ①

研修委員会

委員長 石田香緒里

<委員会内容>

研修委員会では、生涯研修センター（基礎研修課程）に協力するとともに、社会福祉士としての専門性や資質の向上、ストレスケア等を目的に、幅広い研鑽の機会を企画運営しています。また、会員交流事業として、納涼会や忘年会の開催にも協力しています。特に今年度は、新型コロナウイルスの影響で対面での研修や交流が困難な状況にあります。だからこそすべきこと、今できることを考え、オンライン化等にも力を入れています。

今後の研修としては、10月3日に本会会員で臨床美術士の土井貞美さんが講師の『クリニカルアート（臨床美術）講座』、11月～12月に関西学院大学の池埜聡先生による『マイ

ンドフルネス基礎講座』、11月～1月に『福祉専門ゼミナール（通称：こうのとりゼミ）後期講座』などを開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、研修委員会では、企画立案や運営に力を貸していただける仲間を随時募集しています。現在はZoomを利用したオンライン会議を月1回実施していますので、通信環境さえあれば、世界中どこからでも出席可能です。少しでも興味のある方は、本会事務局あてに委員会見学申込書を送信のうえ、まずは見学からお気軽にご参加ください。

委員会 報告 ②

災害支援委員会

委員長 岡本和久

災害支援委員会は、県内外の自然災害等に対し、職能団体としてソーシャルワークを生かした専門的な支援を行っています。近畿ブロック共催事業として、「災害支援活動者養成研修（認証研修）」および「福祉専門職対象防災対応力向上研修（県委託）」等への協力を行い、災害支援を行える人材の育成に取り組んでいます。また、災害発生に備えて、2か月に1回の定例委員会を開催し、災害支援のマニュアルやガイドラインの策定等について検討を行っています。

ぜひ、災害支援の経験がある方や災害支援に関心がある方は、各種研修への参加とともに、委員会へのご参加をお待ちしています。委員会への参加は事務局までご連絡ください。

<各種研修への協力>

災害支援活動者養成研修（認証研修）11月27日（金）～28日（土）／大阪（予定）
福祉専門職対象防災対応力向上研修（県委託）8月～11月（10回）／募集中

<定例委員会>

偶数月の第1火曜日（19時～21時）次回以降10月6日（火）、12月1日（火）

阪神ブロック（ブロック長 中原 克子）

当ブロックでは2か月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場所作りを推進していましたが、現在、新型コロナの影響で集合を避ける必要があることから、ブロック活動に影響が生じています。今後の動向をみながらオンラインを活用するなど、ブロック活動を徐々に再開させていく予定です。

【役員会および研修を開催しました。】

☆9月16日 オンラインによる役員会開催予定

☆ブロック学習会

10月2日 19:00~20:30

テーマ「新型コロナの影響とマインドフルネス」講師：関西学院大学 池埜先生

マインドフルネスによるセルフケアや新たなソーシャルワークへの展望について最新の研究や実践等について、オンラインにて学習会を開催しました。

☆10月3日 クリニカルアート（臨床美術）講座

認知症の症状改善から始まったクリニカルアート。独自のアートプログラムによる創作活動を通して脳を活性化しました。

【阪神ブロックのメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていないかたは、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

【阪神ブロック問い合わせ・メーリングリスト申し込み先】

sw_hanshin@yahoo.co.jp



メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

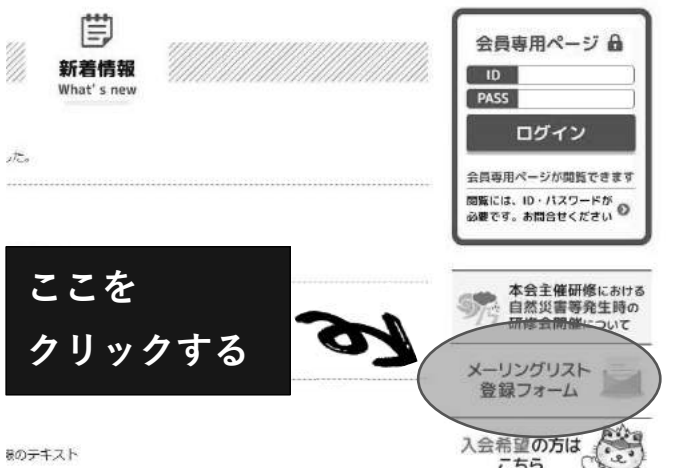
【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	石田香緒里	こども家庭支援委員会	福井 良江
調査研究委員会	富田 洋介	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	樹下 和幸	独立型社会福祉士支援委員会	村上 弘幸
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	大塚真由美
相談委員会	大庭 絵里	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	真利 敦子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	田島 啓子	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	岡本 和久
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動に興味・関心のある方は、委員会見学申込書をご利用ください。
委員会見学申込書の書式は、本会会員専用ページからダウンロードすることができます。

広告

家屋解体のことなら
当社へお任せ下さい！

ダイネンの 家屋解体サービス

- 解体どこに頼めばいいの
- 空家の家財どうしたらいい
- 老朽化した空家を所有
- 家屋が崩れそう

定期管理から解体・売却まで空き家に関する相談承ります

空家管理

- 1ヶ月に1回建物巡回
- 郵便物回収
- 通気換気
- 巡回報告書の提出(毎月)

サービス提供エリア 兵庫県南西部

ダイネン株式会社

燃料事業部

〒672-8555 姫路市飾磨区中島3001

お気軽に
お問い合わせ
ご相談下さい

079-234-7176

受付時間/9:00~17:00(土日・祝日、盆休み・年末年始は除く)

ダイネン 空き家管理サービス

このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給になった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



障害年金

をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、
そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・
発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

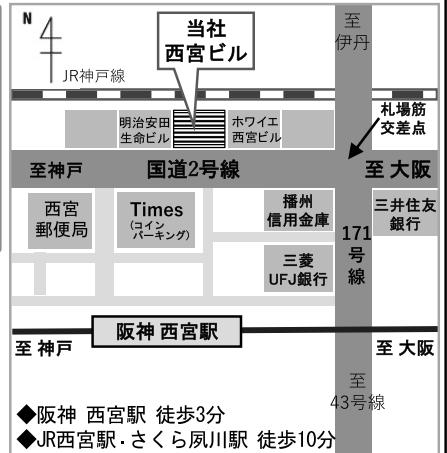
複雑で面倒な障害年金の申請を
社会福祉士と社会保険労務士の
ダブルライセンス保持者の代表が
フルサポートいたします！



代表 牧江 重徳
(社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は☎0798-37-1223(直通)まで
申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人 牧江 & パートナース 牧江社会福祉士事務所
併設：兵庫・大阪障害年金相談センター
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223



◆阪神 西宮駅 徒歩3分
◆JR西宮駅・さくら夙川駅 徒歩10分



うすき行政書士事務所
(うすき社会福祉士事務所併設)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- ・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き
- ・株式会社、NPO法人など設立手続き
- ・障害福祉サービス事業の手続き
- ・介護・障害サービス等の設立手続き等
- ・介護タクシーの許可取得
- ・遺言書、遺産分割協議書作成
- ・相続対応や成年後見制度の活用など
- ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成
- ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- ・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

お電話はこちら！

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

成年後見制度の社会化に向けた社会福祉協議会の役割を考察した理論と実践の書。明石市社会福祉協議会の具体的事例を通して、成年後見制度の社会化を実現するための全過程を考察。

7.10 amazon社会福祉書籍ランキング
第3位!!

明石市社会福祉協議会が
考案した
「共償活動の理念」
をもとに明石市独自の
取り組みを展開

単行本
¥2,000
法律文化社

成年後見制度の
社会化に向けた
ソーシャルワーク実践

判断能力が不十分な人の
自立を目指す
社会福祉協議会の取り組み

香山芳範

寄付つき商品 第1号!!



(著者略歴)

香山芳範/社会福祉士・博士(法務)
明石市福祉局福祉政策室福祉総務課主任
主な受賞歴:2019年第26回日本社会福祉士会近畿ブロック研究・研修大会にて
近畿ブロック大賞受賞。

※寄付つき商品：ご購入金額の一部が後見基金に寄付されることになっています。本書にて明石市社協の魅力をお伝えするとともに、寄付文化を醸成する新たな取り組みでもあります。



結婚相談・婚活なら対人支援専門職のいる結婚相談所

マリッジコンサルティングつづり屋

☆結婚相談所ってどんなところ？

幸せな結婚生活をめざして、「プロフィール登録⇒お見合い⇒交際⇒ご成婚」をしていただく場です。

☆マリッジコンサルティングつづり屋の特徴は？

- ①対人支援専門職が結婚コーディネーターをしています。
(社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士 etc)
- ②ポストコロナ時代に開業し新しい時代の結婚相談も実施しています。
(オンラインによる面談・お見合い・交際のサポート。 ※オンラインを推奨しているわけではありません)
- ③日本結婚相談所連盟(東証1部)正規加盟店です。全国65,000名を超える会員様との出会いの機会をご提供できます。
(2020年4月にご入会された方が7月にご成婚されています。)



☆社会福祉士会の会員様へ 会員証のご提示で大胆な料金割引をさせていただきます。

会員様特典
入会諸経費から50,000円引

入会諸経費(入会時のみ発生)	100,000円 ⇒50,000円
月会費(毎月発生)	5,000円
お見合い料(お見合い時に発生)	0円
成婚料(ご成婚時に発生)	200,000円

マリッジコンサルティングつづり屋
代表 末道 大作(社会福祉士会 会員No. 20557)

兵庫県姫路市北条口1-9 久宝寺ビル2階(姫路駅から徒歩5分)
<https://www.marriage-tsuzuriya.jp> (「つづり屋」で検索)

「教えてください。虐待対応専門職チームって何？」

虐待対応専門職チームとは、どんな活動をしているのですか？

日本弁護士会と日本社会福祉士会とが、高齢者虐待防止法が出来た2006年より、高齢者虐待という法的観点からのアプローチ（公的権利を行使するための根拠の提示）とソーシャルワークのもつマネジメント・ネットワークの構築、再構築という専門性を活かし、異なる専門職が「1つのチームとして」新たな力を発揮することを期待してできたものです。このチームが「課題を解決する」のではなく、主たる責任者である市町が自らの力で解決できるよう「助言する」「後押しする」ことを目的としています。ただ、各都道府県の地域性が異なりますので、全国一律の動きをしている訳ではなく、地域性に合った活動をしています。

高齢者・障害者虐待対応委員会とは、どう違うのですか？

委員会は、各都道府県の社会福祉士会にそれぞれの形で設置されています。権利擁護センターばあとなあの中に設置されていることが一番多いですが、ばあとなあの規模や状況から別立てで委員会としてしているところもあります。委員会は、専門職チームで活動をするための実践力の向上や情報共有、また広報のための講師活動等を行う場所です。いわゆる「自己研鑽のため」の場とは少し異なります。委員会内の活動を重ねていき、各都道府県弁護士会と合同研修等を行いながら、専門職チームとして活動するための素地作りをしています。

虐待対応専門職チームが目指しているのはどんなことですか？

設立当初から言われているのは「市町、虐待対応で主たる責任者である行政が地力をつけて事案に立ち向かえるよう力をつけていくためのサポーター」であり、「二の足を踏んでいる時に、それで大丈夫だと背中を軽く押す」という役割です。決して専門職チームが、主となることではありません。私たちは、あくまで助言者（アドバイザー）であり、実践部隊ではないからです。ですから、対応すべき答が決まっても、その答を提示するのではなく、その答に行政が気づけるようにコアメンバー会議等の中で発言をします。あくまで、側面からという立ち位置は、依頼者である行政の理解を得るにも、実は非常に難しいものでもあります。社会福祉士として、常に意識しなくてはならないのは「家族ソーシャルワーク」ではなく「虐待対応ソーシャルワーク」とも言える、「危機介入ソーシャルワーク」であるということです。優先すべきは、高齢者（障害者）の「生命・身体の危機を速やかに回避すること」だということを意識して、弁護士との協働で助言をしなくてはなりません。



虐待対応専門職チームには、今後どのようなことが期待されていますか？

高齢者虐待防止法に遅れて発令された障害者虐待防止法の運用は、まだまだ遅れています。高齢者制度と障害者制度は、成り立ちが異なっており、その異なりは、問題発生の原因や種類の異なりにつながっています。そして、そのまま行政の処理システムの違いにもつながっており、障害者虐待への取り組みに対し、どこまで介入していけるのか、実際に効果をあげられるかということが求められています。高齢者、障害者と対象者は異なっても、実際は重なることが多々あります。当会の故重野副会長がおっしゃった「弁護士は外科医、社会福祉士は内科医」という専門性の違いを常に意識し、それぞれの専門性をお互いが引き出してチームとして活動できるように研鑽していくことが求められます。



高齢者・障害者虐待対応委員会の動き

(2020年6月～2020年8月)

日付	活動内容 (※Zoom会議)
【講師派遣】	
6月24日	グループホーム 丘の風 高齢者
7月3・6日	神戸市 高齢者(コロナのため2回に分け)
8月17日	加東市 高齢者
8月20日	猪名川町 高齢者
【専門職チーム派遣】	
7月10日	神戸市 高齢者
7月15日	神戸市 高齢者
8月19日	豊岡市 高齢者
8月25・27日	神戸市 高齢者
【弁護士とのワーキング】	
7月15日	・県委託研修 ・障害者虐待派遣 他
8月11日	神戸市障害者虐待事案派遣について※
【県委託研修】	
※新型コロナウイルス拡大防止のため開催が見送られていた虐待対応力向上研修が、スタートしました。防止対策を行って実施しています。ご理解・ご協力をお願いいたします。	
8月24日	障害者虐待対応力向上研修A
8月27日	高齢者虐待対応力向上研修D
【委員会定例会】	
7月5日	県委託事業、入会要件、他 (zoom)
【相談員派遣】	
毎月	兵庫県弁護士会主催
第1・3・5 火・木曜日	「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」



おすすめ Book

『毒親介護』

著者：石川結貴
出版社：文藝春秋



自身の介護体験をきっかけに、ジャーナリストの石川さんが、取材しまとめられた本です。本のタイトルを見ると、いささか過激な「毒親」という一括りの表現を用いていますが、こどものころDVを受けていた、舅・姑との関係、実際に介護するようになってからが大変といった様々なケースの一部が紹介され、重くのしかかる精神的負担が取りあげられています。

出版するにははばかれるため、取りあげていないケースもあった様です。

周りとの関係で何とかバランスを保っていたのが、取っ組み合いとなった、ののってしまったなど、虐待に至っていたケースも紹介されています。

後半では、それぞれの時代背景と生き方のギャップなどの分析や、統計資料や理論的な解説の資料照会等がされ、近すぎて見えていなかった親とのかかわり方のヒントにもなるかと思えます。デジタル版も出ていますので、そちらから見することもできます。

高齢者・障害者虐待対応委員会 菊井隆嗣

2021年社会福祉士国家試験合格を目指されているみなさんへ



○阪神ブロックにおいて、今年度も「自主ゼミ」を開催します。

○来年2月、社会福祉士国家試験を受験されるみなさんと一緒に勉強しながら、合格をめざしましょう！

○毎回試験科目（2科目）を選択しながら、自主的に学習を行います。

○今年度は、新型コロナの感染防止のため「オンライン（ZOOM）」による自主ゼミとなります。

○分からないことや質問があれば、お互いに情報交換をしたり、阪神ブロックの会員（社会福祉士）がサポートします！！

主 催 兵庫県社会福祉士会・国家試験対策委員会・阪神ブロック

期 間 2020年10月～2021年1月（第3金曜日・全4回）

日 時 10月16日（金）19時～21時40分（OR・合格体験＋福祉行財政）
11月20日（金）19時～21時40分（2科目）地域福祉、社会理論
12月18日（金）19時～21時40分（2科目）権利擁護、高齢福祉
1月15日（金）19時～21時40分（2科目）公的扶助、更生保護

場 所 ご自宅等

持ち物 筆記用具・自主勉強用参考書（過去問題、テキスト等）

参加費（資料代等）全4回・2000円（事前振込時）
（科目を選択する場合・1日あたり・600円）

定 員 20名程度（11月以降からの参加もOKです）

対象者 2021年2月の社会福祉士国家試験の受験を予定している方
（阪神地区以外にお住まいや勤務されている方も歓迎いたします！）

※国家受験対策講座等を受講されていなくても「自主ゼミ」に参加できます。

○申込み方法 氏名、アドレス（受講時用）、電話番号、受講希望日を明記の上、10月14日（水）までに兵庫県社会福祉士会事務局（entry@hacsw.or.jp）までメールにてお申込みください。（10月15日以降も随時受付します）

○後日、指定アドレスへ「オンライン自主ゼミ（ZOOM）の招待状」をお送りします。

○お問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会（078）265-1330



主催：兵庫県社会福祉士会・研修委員会

専門職のためのマインドフルネス講座

マインドフルネス基礎講座

～マインドフルネスをソーシャルワーク実践にいかす～

近年、ソーシャルワーカー自身の傷つきや燃え尽き体験（バーンアウト）から、自身を守るため、様々な癒しやストレスケアに関する理解が求められています。

「マインドフルネス」は「こころのエクササイズ」であり、瞑想法を用いたストレス解消法として、近年、医療、教育、福祉、スポーツの現場や企業等においても幅広く実践されてきています。



講師 関西学院大学 人間福祉学部教授 池埜 聡 先生

池埜先生はアメリカにおいて、最新のマインドフルネスを研究され、福祉専門職のストレスマネジメント力の向上および支援対象者との援助関係の深化を図るため、マインドフルネスの実践を勧められています。

本講座では、マインドフルネスの第一人者である池埜先生に全面的にご協力いただき、マインドフルネスの基礎を学ぶとともに、自身でマインドフルネスを実践できる能力を身につけ、よりよい援助関係の構築や人生会議（ACP）、意思決定プロセスなどソーシャルワーク実践にいかすことを目的に開催いたします。

マインドフルネス基本と実践を学べる大変貴重な機会ですから、ぜひ、ご参加をお待ちしております。

※新型コロナウイルス感染防止のため、6月～7月の予定を、11月～12月へ延期して開催します。

1. 日 時 **2020年11月～12月（全6回）**（受付19時 講座19時15分～20時45分）

11月11日（水）・18日（水）・25日（水）【マインドフルネスの基礎を学ぶ編】

12月 2日（水）・ 9日（水）・16日（水）【マインドフルネスを実践にいかす編】

※6回の連続講座ですが、可能な範囲でご参加いただけます。

※所定の内容を修了された方には修了証を交付いたします。

2. 会 場 **神戸市勤労会館・403会議室**

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン研修（ZOOM）となる場合があります。

3. 募集人数 20名（先着順にて受付。最少催行人数15名）

4. 対象者 福祉専門職（社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等）

5. 参加費 社会福祉士会員15,000円 一般20,000円（テキスト代別2000円）

※うつ、PTSD、不安症等、参加にご不安をお感じの方は、事前にご相談ください。

6. 後援 兵庫県精神保健福祉士協会・兵庫県介護支援専門員協会

兵庫県医療ソーシャルワーカー協会・兵庫県介護福祉士会（予定）

7. 申込先 兵庫県社会福祉士会事務局まで共通申込書を**10月30日（金）までにメール、または**

FAXにて申込してください。※10月下旬に受講決定書等を送付します。

兵庫県社会福祉士会・事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階

TEL078-265-1330/FAX 078-265-1340/Mail: entry@hacsw.or.jp

がんになった緩和ケア医が語る

～「残り2年」の生き方、考え方～

関本剛先生は、緩和ケアの専門クリニックである「関本クリニック」関本雅子先生（理事長）のご長男で、2018年4月より関本クリニックの院長を務められています。

関本先生は、緩和ケア医として、これまで1000人を超えるがん患者の看取りをされてきましたが、2019年秋、ご自身が末期がんとの診断を受け、現在も治療を続けながら、医療の第1線にて勤務をされています。

この度、「がんになった緩和ケア医が語る「残り2年」の生き方、考え方」というご著書を出版されました。

がん患者との立場をとともにされた関本先生から実体験を通じ、あるべき緩和ケアのあり方や見える風景について、貴重な学びをいただきたいと思います。今回は多くの方にご参加いただけるように、会場参加に加え、オンラインによる参加も可能です。



1. 日 時 2020年11月12日（木） 19時～20時30分（受付18時30分）
2. 場 所 神戸市勤労会館（405・406会議室）
住 所 神戸市中央区雲井通5-1-2 （078）232-1881
3. 主 催 兵庫県社会福祉士会・地域移行支援委員会
4. 定 員 会場参加 定員50名（先着順）※定員を超えた場合は、当会より連絡いたします
オンライン参加 定員50名（先着順）※定員を超えた場合は、当会より連絡いたします
5. 対象者 地域移行に関心のある方（社会福祉士、精神保健福祉士、一般の方。どなたでも参加できます）
6. 講師：関本クリニック 院長 関本 剛先生（神戸市灘区）
・司会：岡本 和久氏（兵庫県社会福祉士会）
7. 参加費 会場参加 会員1500円 一般2000円
オンライン参加 会員1000円 一般1500円

【お申し込み先】別紙に必要事項を記入し、メールまたはFAXにて11月2日（月）までに兵庫県社会福祉士会・事務局へお申し込みください。

11月上旬に受講決定書を送付します。受講費は期日までに指定口座へ振り込みをお願いします。（先着順に受付。定員を超えた場合は、当会より連絡いたします）

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階

TEL078-265-1330 FAX078-265-1340

entry@hacsw.or.jp

【自然災害による中止】自然災害発生等によりやむを得ず学習会を中止する場合があります。

判断基準等は、兵庫県社会福祉士会ホームページをご参照ください。

（本会HP：www.hacsw.or.jp/）

【当日連絡先】兵庫県社会福祉士会 担当 岡本（090）3033-7205

【FAX番号（078）265-1340】

兵庫県社会福祉士会

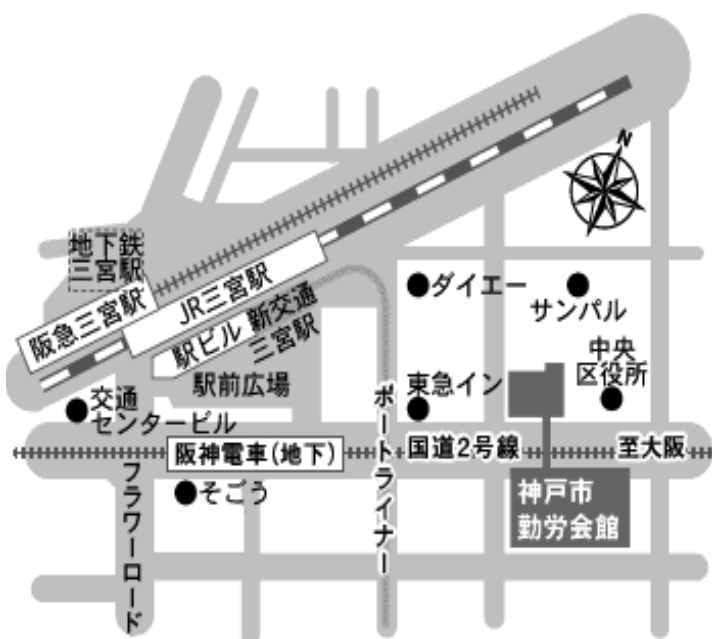
拡大学習会 11月12日

私は、拡大学習会（地域移行支援）に参加します。

（ふりがな） お名前	
住 所	〒 TEL FAX Email
会員種別	① 会員（社会福祉士会） ② 一般（会員外・その他）
所属 （勤務先）	
参加方法 （希望）	① 会場参加を希望します ② オンライン参加を希望します ③ どちらでも構いません
参加費	① 会員 1500円（会場） ② 会員 1000円（オンライン） ③ 一般 2000円（会場） ④ 一般 1500円（オンライン）
備 考	

拡大学習会に参加希望の方は11月2日（月）までに
本票を兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたは
FAX（078-265-1340）してください。

（アクセス）市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー各三宮駅から東へ徒歩5分



2020年後期 福祉専門ゼミナール

愛称：このとりゼミ

全3回 11月13日/12月11日/1月8日
金曜日 19:00~20:30 (18:40~Zoom 受付)

スペシャリストであり、ジェネラリストでもある社会福祉士は、幅広い知識と技術を有する必要があります。このとりゼミは、多岐にわたる専門分野からエキスパートを講師にお招きし、「ゼミ」の名のとおり、講師や受講生同士が身近な距離感で学べる魅力的な講座です。今年度は、初のオンラインでの開催となります。料金は3回セットがお得！この機会にぜひご参加ください。

第1回 11/13 (金) テーマ：自殺予防 【10/30 (金) 締切】

ソーシャルワーカーが支援する自殺予防～基本理解とバーンアウト防止のために～

藤塚 奈穂子 氏

すと・らっと相談支援センター
社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師・介護支援専門員

第2回 12/11 (金) テーマ：ひきこもり 【11/27 (金) 締切】

ひきこもりの支援の課題～8050問題と家族への支援～

藤本 圭光 (よしひこ) 氏

KHT全国ひきこもり家族連合会・オレンジの会

第3回 1/8 (金) テーマ：援助技術 【12/18 (金) 締切】

フィンランドに学ぶ対人援助～不確実な状況における対話的支援とは～

川田 美和 氏

兵庫県立大学看護学部精神看護学准教授

料金：3回セット 会員 5,000円/一般 7,500円【10/30 (金) 申込締切】

1回ずつ 会員 2,000円/一般 3,000円【各回ごとの申込締切日】

準備：PCやタブレット、スマートフォンにZoomアプリ『ZoomCloudMeetings』をインストールのうえ、安定した通信環境でご参加ください。

定員：50名 (先着順)

<申込方法>メールの本文に【氏名・電話番号・会員 or 一般・参加希望回 (3回 or 1回ずつ)】を明記し、本会事務局の申込専用アドレスに送信してください。FAXや郵送は不可です。Zoom ミーティングの招待メールを受信できるメールアドレスからのお申込みに限ります。

申込専用アドレス：entry@hacsw.or.jp

2020年度災害支援活動者養成研修

研修区分：災害対応・支援（分野共通）（分野専門/地域社会・多文化分野/ソーシャルワーク機能別科目群）
1単位 認証 No.20170015 高齢分野、障害分野、児童・家庭分野、医療分野での読み替え可能

開催日時：**2020年11月27日（金）～11月28日（土）**

各日とも**9：30～17：00（受付は9：00から）**

会場：大阪府社会福祉会館 501号

対象：ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士等の福祉系有資格者）

定員：100名（先着順）

受講料：①12,000円/社会福祉士会会員 ②24,000円/一般

※2日間通しの受講料です。欠席があっても返金できませんので予めご了承ください。

主催：（公社）大阪社会福祉士会・（公社）滋賀県社会福祉士会・（一社）奈良県社会福祉士会
（一社）京都社会福祉士会・（一社）兵庫県社会福祉士会・（一社）和歌山県社会福祉士会

申込方法：申込用紙に必要事項を記入し、**10月30日（金）まで**に兵庫県社会福祉士会事務局へ FAX・メール・郵送でお申し込みください。後日受講決定通知を送付します。

事前課題：**800～1000字**「当研修を受講するに当たり、受講者の在住又は職場のある市町村の防災計画を読み、避難所や福祉避難所の場所を確認し、避難所の運営方法を調べる」
提出締切 研修当日（11月27日）受付にてご提出ください。

1日目：11月27日（金）

時間	内容
9：30～	オリエンテーション
9：35～11：05	①【講義】要援護者支援のための災害救助法と支援制度
11：15～12：45	②【講義】ソーシャルワーカーによる災害支援（支援者と受援者の想いにふれて）
13：45～15：15	③【講義・演習】避難所の実際 （避難所の暮らしと福祉活動について、福祉避難所の実態について）
15：25～16：55	④【講義】専門職団体の支援活動 （DMAT＜医療専門職の災害派遣チーム＞の活動紹介）
16：55～17：00	まとめ・事務連絡

2日目：11月28日（土）

時間	内容
9：30～	オリエンテーション
9：35～11：05	⑤【講義】日本社会福祉士会の災害支援活動と県士会の取り組み
11：15～12：45	⑥【講義・演習】災害対応マニュアルの理解
13：45～15：15	⑦【講義・演習】災害支援の実際Ⅰ 災害ソーシャルワークにおける積極的ニーズ把握・アセスメントについて
15：25～16：55	⑧【講義・演習】災害支援の実際Ⅱ アセスメントシート・企画シートを使った住民主体の地域ネットワークづくりについて
16：55～17：00	まとめ・事務連絡

※プログラムの順序は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

※自然災害、新型コロナウイルスの感染拡大の状況等により研修開催を中止する場合があります。「兵庫県社会福祉士会 HP または兵庫県社会福祉士会 Facebook」に掲載しますので、必要に応じてご確認ください。個別連絡はいたしませんので、予めご了承ください。お願い致します。

※マスク着用でご参加ください。体調の悪い方の参加はご遠慮いただくことがあります。

【お問い合わせ・申込先】一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局

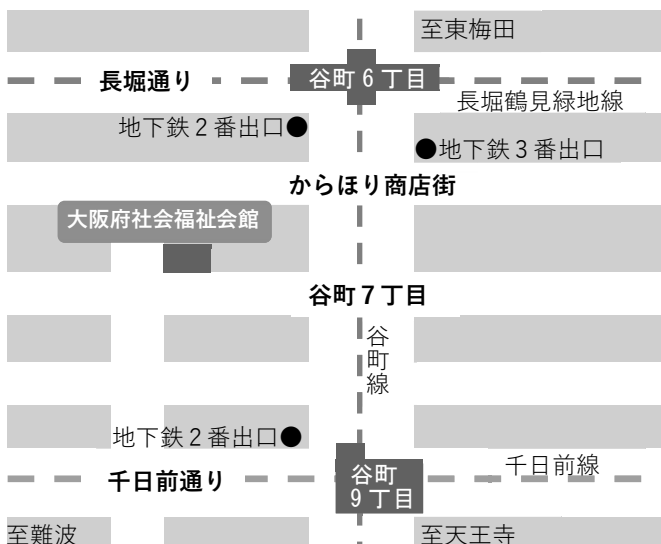
〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター5F TEL：078-265-1330

FAX: : 078-265-1340

E-mail : entry@hacsw.or.jp

2020 年度 災害支援活動者養成研修 参加申込書

お名前	ふりがな	連絡先	(自宅・職場・携帯)
			— —
住所等 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒 Mail: 勤務先名:		Fax:
下記の必要事項にご記入 または <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。			
勤務先の種別と職種	高齢 障害 医療 児童 母子 更生/救護 教育/研究 行政 社協 独立型 その他 () 職種 ()		
社会福祉士会会員の方	<input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 京都 <input type="checkbox"/> 滋賀 <input type="checkbox"/> 奈良	会員番号:	
	<input type="checkbox"/> 兵庫 <input type="checkbox"/> 和歌山 <input type="checkbox"/> () 県士会	登録番号:	
*会員番号と社会福祉士登録番号は必ず記入してください。			
一般(上記以外の方)	<input type="checkbox"/> 一般(社会福祉従事者含む) <input type="checkbox"/> 行政職 <input type="checkbox"/> 教員・研究職 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 専門職団体会員 ()		
【通信欄】受講に際して配慮が必要なことがありましたらご記入願います。			



【アクセス】

大阪府社会福祉会館 (大阪市中央区谷町 7-4-15)

・大阪市営地下鉄・谷町線「谷町六丁目」下車

②・③番出口より 徒歩 5分

・大阪市営地下鉄・谷町線「谷町九丁目」下車

②番出口より 徒歩 7分

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

2020年度 西はりまブロック研修会

高齢者は弱者ではなく、経験豊富な人生の達人！！豊かな経験を共有しよう！

認知症等で介護が必要になった方々に対する支援者の視点や、高齢者の活躍が出来る場の作り方などを一緒に考えていきましょう。

25歳の若さで起業、あおいけあを設立され、NHKプロフェッショナル仕事の流儀にも出演されている加藤忠相氏をお招きし、認知症の方が認知症とともにその人らしく暮らせるような環境づくり、支援する私たちの気付きについて学びましょう！

日時：2020年11月29日（日）14：00～16：30（受付13：30～）

会場：姫路・じばさんびる 901会議室

姫路市南駅前町123番（電）079-289-2832

参加費：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・会員 無料/ 一般 2,000円

定員：70名程度（先着順）

講師：加藤 忠相 氏 株式会社あおいけあ代表



【申込・お問い合わせ先】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局

〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

電話 078-265-1330 FAX 078-265-1340

メール entry@hacsw.or.jp

【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、11月15日（日）までに FAX、メール、郵送にて下記の申込先へお申し込みください。

参加費は当日、徴収いたします。

受講決定通知書は発行しませんが、定員になり次第締め切り、連絡させていただきます。

お預かりした個人情報、当研修会の運営目的以外に使用しません。

自然災害発生等によりやむを得ず研修を中止する場合があります。判断基準等は、本会HPをご参照下さい。 本会HP:WWW.hacsw.or.jp/

○当日連絡先 西はりまブロック 岸 剛健（きし たけとし）080-5328-9420

申 込 書

申込先：一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局 宛

FAX：078-265-1340 E-mail：entry@hacsw.or.jp

(締切 2020年11月15日(日))

<p>2020年度 一般社団法人兵庫県社会福祉士会研修会 (一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会 研修単位認定研修) 「高齢者は弱者ではなく、経験豊富な人生の達人！！活用しない手はない！」 (2020年11月29日(日)開催)</p>
--

※記入必須項目です。

(ふりがな) 申込者氏名 (※)		
区分 (※)	<input type="checkbox"/> 社会福祉士会会員 (No.) <input type="checkbox"/> 福祉サービス事業所職員 <input type="checkbox"/> 教育関係者 <input type="checkbox"/> 保護者・当事者 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員 (研修単位認定希望の方は下記欄をチェックして下さい) <input type="checkbox"/> その他 ()	
連絡先 (※)	住所 〒 -	TEL :
		FAX :
	E-mail :	
勤務先種別		
介護支援専門員 更新研修要件 該当研修関係情報	研修受講証明書の発行 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない (研修受講証明書が必要な場合はチェックをお願いします。チェックがない場合は、研修受講証明書の発行を希望しないものとして取扱います。研修当日及び研修修了後の発行対応は出来ませんのであらかじめご了承下さい。)	
介護支援専門員登録番号		
事業区分 (○で囲む)	居宅介護支援事業所 (・特定Ⅰ ・特定Ⅱ ・特定Ⅲ ・特定なし) 地域包括支援センター ・ 介護予防支援事業所 ・ 在宅介護支援センター 介護保険施設 ・ 医療機関 ・ その他 ()	
備考欄	受講に際して必要な配慮等がある場合は、具体的にお書き下さい	

* 新型コロナウイルス感染予防のため人数制限による三密を回避するとともに、感染防止策を講じて開催いたします。ただし、新型コロナウイルスの影響等により、研修の開催を中止、延期する可能性があります。

★新入会員大歓迎、参加費無料☆≡

Zoom で忘年会!

毎日お疲れ様です! 日頃の悩みや思いを同じ神戸の社会福祉士同士で、呑みながら語り合いませんか?

各自で飲み物・自慢のおつまみ等をご持参のうえ、ご参加のほどよろしくお願ひします。

場所: ご自宅等(お好きな場所から)

日時: 12月5日(土)

時刻: 18時~20時 ※好きな時間から参加可

【申込方法】 必要事項を入力の上、11月27日(金)までにメールで

お申し込みください。

Zoom の招待をアドレス(パソコン・スマホ)へ送付します。

申し込み必要事項

- ① お名前(フリガナ)
- ② 会員番号(入会手続き中も可)
- ③ 電話(携帯等)
- ④ 住所(市区)
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ 職場(分野) 高齢・障害・児童・地域・医療・後見・その他

【申し込み先・連絡先】 神戸ブロック専用メールアドレス kobe.block.fukushishikai@gmail.com

忘年会

By Hyogo Association of Certified Social Workers

オンラインだよ

2020



今年も一年、お疲れさまでした！
みんなで楽しいひと時を過ごしましょう

【会 場】ご自宅や職場等（ZOOM によるオンライン）
 【日 時】2020年 12月19日（土） 17：30～20：00（予定）
 【参加費】無料



☆今回は、新型コロナ感染拡大防止のため、ZOOM によるオンライン忘年会です。楽しい企画やプレゼントがあります。

☆特別企画として、基礎研修 OB 会の皆様には、初の OB 会コーナー（各1～6期生別）を開催します。

基礎研修 OB 会の皆さん、ぜひご参加ください。

☆各自お好きな飲み物や食べ物等をご用意してご参加ください。

☆パソコン、iPad、スマートフォン等にて気軽にご参加いただけます。

☆参加者には事前に招待状メールを送付いたします。



♪♪♪♪♪忘年会 申込書♪♪♪♪♪

申込先 兵庫県社会福祉士会 事務局宛

E-mail: entry@hacsw.or.jp

氏 名		会員番号	
電話番号（携帯等）		お住まいの市町	
アドレス（忘年会に参加される用）			
基礎研修の受講状況（①～③）	①未受講・②基礎研修受講中・③基礎研修Ⅲ修了⇒第 _____ 期生（OB会）		

【お問い合わせ】兵庫県社会福祉士会・事務局 078-265-1330

【申し込み方法】所定の用紙に記入の上、12月11日（金）までにメールにてお申し込みください。

*キャンセルの連絡は12月18日（金）までをお願いします。

認証 2020 年度スーパービジョンII 研修案内

- 基礎課程を修了<基礎研修Ⅲ修了>した方は、スーパービジョンに関する講義やスーパーバイザー体験を模擬的に行うことで、スーパービジョンを受けることの意義や受けるために必要な準備を学びました（基礎課程修了をもって「スーパービジョンI」が修了となります）。
- 本スーパービジョンII研修は、基礎課程修了後に現場でスーパービジョンを受けたことを踏まえて、改めてスーパービジョンの意義を再確認し理解を深めること、スーパーバイザーとなるために予備知識を学ぶこと、さらに職場における新人の育成をスーパービジョンの視点を踏まえておこなえるようになることを目的とします。これから、スーパービジョンを学ばれる方や現スーパーバイザーのスキルアップに役立ちます。
- なお、本研修の修了をもって認定社会福祉士認証・認定機構のスーパーバイザー登録推薦を行うものではありませんのでご注意ください。

日 時： 2021年1月9日（土）～1月10日（日）2日間

**場 所： 兵庫県福祉センター・203会議室（兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1）
（JR灘駅・阪急王子公園・阪神岩屋駅から徒歩8～10分）**

対象者： 次の①～④のすべてを満たす者

- ① 社会福祉士であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者
 - i) 基礎研修Ⅲを修了した者
 - ii) 旧生涯研修制度の共通研修課程修了を1回以上している者
 - iii) 認定社会福祉士認証・認定機構にスーパーバイザーとして登録されている者
- ② 社会福祉士取得後実務経験が3年以上ある者
- ③ 事前課題（ソーシャルワーク業務振りかえりシート等）の提出ができる者
- ④ 過去にスーパーバイザー経験がある者

講 師： 認定社会福祉士認証・認定機構登録スーパーバイザー

定 員： 50人（定員になり次第締め切ります。最少催行人数30名）

単 位：（認定社会福祉士認証・認定機構認証研修）1単位（人材育成系科目I）

参加費： ① 社会福祉士会会員 12000円 ② 社会福祉士会非会員 24000円

**申込み： 申込用紙に必要事項をご記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局宛に
Mail か Fax にてお申込みください（HP から申込用紙をダウンロードできます）。**

11月27日（金）締切（先着順） 後日受講決定通知を送付します

兵庫県社会福祉士会事務局 兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1

TEL 078 - 265 - 1330 FAX 078-265-1340

**主 催： 公益社団法人大阪社会福祉士会・公益社団法人滋賀県社会福祉士会・
一般社団法人京都社会福祉士会・一般社団法人奈良県社会福祉士会・
一般社団法人兵庫県社会福祉士会・一般社団法人和歌山県社会福祉士会**

その他： 参加費は、受講決定通知でお知らせする口座に事前にお振込みください。

研修には、当日の受講のほか、事前課題と事後課題があります。

新型コロナウイルスの感染予防のため、人数制限による三密を回避するとともに、感染防止策を講じて、集合研修にて開催します。ただし、新型コロナウイルスの影響等により、研修の開催を中止、延期またはオンラインでの研修となる可能性があります。

（詳しくは兵庫県社会福祉士会のホームページ等にてお知らせします）

研修講師・研修内容（集合研修）

1日目< 9:00 受付開始 9:30~17:00 研修 >

時間	講師（敬称略）	内容
9:30~		オリエンテーション
9:35~	田村満子氏（有限会社たむらソーシャルネット代表・大阪社会福祉士会）	1.「ソーシャルワーク業務の内容・役割の理解」 【講義 90分】
11:05~		休憩
11:15~	田村満子氏（有限会社たむらソーシャルネット代表・大阪社会福祉士会）	2.「ソーシャルワーク業務の内容・役割の理解」 【演習 90分】
12:45~		昼食休憩（55分）
13:40~	岡田まり氏（立命館大学・京都社会福祉士会）	3.「スーパービジョンの基礎的理解」 【講義 120分】
15:40~		休憩（10分）
15:50~	岡田まり氏（立命館大学・京都社会福祉士会）	4.「スーパービジョンの実際①」 【講義 60分】
16:50~		まとめ・事務連絡

2日目< 9:00 受付開始 9:30~17:00 研修 >

時間	講師（敬称略）	内容
9:30~		オリエンテーション
9:35~	中田雅章氏（日本社会福祉士会理事・岡山県社会福祉士会）	5.「スーパービジョンの実際②」 【演習 180分】
12:35~		昼食休憩（55分）
13:30~	中田雅章氏（日本社会福祉士会理事・岡山県社会福祉士会）	6.「人材育成のためのプログラムの作成」 【講義・演習 200分】
16:50~		まとめ・事務連絡

研修会場（JR灘駅・阪急王子公園・阪神岩屋駅から徒歩8~10分）



宛先 Mail:entry@hacsw.or.jp Fax:078-265-1340

兵庫県社会福祉士会 事務局 御中

年 月 日（申込日必須）

2020年度認証研修スーパービジョンII 参加申込書

お名前	ふりがな	電話	(自宅・職場・携帯)
連絡先 (施設名等も)	ご住所 〒	(ご自宅・勤務先 どちらかに○を)	
	Mail:	Fax:	
下記の必要事項にご記入 または □に レ点を入れてください。			
勤務先の種別と職種	<input type="checkbox"/> 高齢 <input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 母子 <input type="checkbox"/> 更生/救護 <input type="checkbox"/> 教育/研究 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 社協 <input type="checkbox"/> 独立型 <input type="checkbox"/> その他 ()		
社会福祉士会会員の方	<input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 京都 <input type="checkbox"/> 滋賀 <input type="checkbox"/> 奈良 <input type="checkbox"/> 和歌山 <input type="checkbox"/> 兵庫 <input type="checkbox"/> 他 ()	会員番号	
一般参加 (非会員の方)	<input type="checkbox"/> 一般(社会福祉従事者含む) <input type="checkbox"/> 行政職 <input type="checkbox"/> 教員・研究職 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 専門職団体会員 ()		
受講要件の確認 ※□に■(チェック) を入れてください。 ※要件の全てを満たす必要 があります。	<input type="checkbox"/> 社会福祉士であり、かつ以下のいずれかの要件を満たす者 i) 基礎研修Ⅲを修了した者 ii) 旧生涯研修制度の共通研修課程修了を1回以上している者 iii) 認定社会福祉士認証・認定機構にスーパーバイザーとして登録されている者		※受講要件1
	<input type="checkbox"/> 社会福祉士取得後実務経験が3年以上ある者		※受講要件2
	<input type="checkbox"/> 事前課題(ソーシャルワーク業務振りかえりシート等)の提出ができる者		※受講要件3
	<input type="checkbox"/> 過去にスーパーバイザー経験がある者		※受講要件4

【通信欄】受講に際して配慮が必要なことがありましたらご記入願います。



フォレンジック・ソーシャルワーク研修 募集要項

(刑事司法ソーシャルワーク実践研修)

地域で福祉施設や相談機関に従事している社会福祉士や精神保健福祉士、司法分野に関心のある福祉関係者が、犯罪をした知的・精神障がい者や高齢者等への支援（フォレンジック・ソーシャルワーク）について基本的な理解を深めるとともに、支援のスキルアップを図ることを目的に開催します。

研修前半は、刑事司法ソーシャルワークに携わる方と、これから関わる方にも幅広く知識を習得してもらえよう、刑事司法ソーシャルワーク実践を困難事例から学びます。研修後半は、事例検討を用いて演習方式で、困難事例の実際の支援を参加者の方々とともに学びます。

貴重な機会ですので、ぜひ、ご参加下さい。

記

1. 日時 2021年1月31日（日）13時半～16時半（受付13時～）
2. 場所 各自 Zoom の環境（カメラ・マイク要）をご準備のうえご参加ください
3. 主催 兵庫県社会福祉士会・更生支援委員会
4. 定員 60名
5. 対象者 更生保護分野に従事されている社会福祉士、精神保健福祉士の専門職
またはご関心のある方々（社会福祉士等以外の方）
6. 内容 ○講義「刑事司法ソーシャルワーク実践を困難事例から学ぶ」
講師：原田 和明氏（更生支援委員会委員長）
○事例検討・演習
コーディネーター：佐藤 寛士氏（更生支援委員会副委員長）
岡村 恵子氏（更生支援委員会副委員長）
アドバイザー：原田 和明氏（更生支援委員会委員長）
7. 参加費 社会福祉士会会員 2000 円、非会員 3000 円（資料代含む）
振込先 三井住友銀行 神戸営業部 普通口座 9429534
一般社団法人兵庫県社会福祉士会

振込名義人は、1701+お名前（例 1701 フクシタロウ）とご入力ください。

メール送信
+
参加費振込で
申込完了です

【お申し込み方法】

参加申し込み、事例提出申し込み共に、申込書に必要事項を記入し、Zoom 研修招待メール受信希望のメールアドレスにて1月15日（金曜）までに兵庫県社会福祉士会へ送信し、参加費をお振り込みください。1月下旬に当会より研修招待メールを送信します。

TEL078-265-1330 FAX078-265-1340

研修申し込みメールアドレス entry@hacsw.or.jp

☆講師 原田和明 更生支援委員会委員長 プロフィール☆



社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会 大阪育成会相談センター所長
 兼みのお分室長兼支援センターい〜な管理者兼相談支援専門員
 権利擁護&司法ソーシャルワーク研究所（はらだソーシャルワーカー事務所）代表
 立命館大学大学院 社会学研究科 応用社会学専攻博士課程後期課程在籍
 福祉関係各種研修・講演会等の講師，各種シンポジウムシンポジスト，TVなど多数出演
 出版物は、『罪を犯した知的障がいのある人の弁護と支援』現代人文社（共著），「触法障がい者に対する刑事裁判における福祉的支援」『ホームレスと社会 Vol.6』明石書店，『理論と実践で学ぶ知的障害のある犯罪行為者への支援』国立のぞみの園（分担執筆）他多数

兵庫県社会福祉士会 フォレンジック・ソーシャルワーク研修 （2021年1月31日）

私は、フォレンジック・ソーシャルワーク研修に参加を希望します。

（ふりがな） お名前	
連絡先	TEL : E-mail : ※添付ファイル受信可能なアドレスを記載してください。 ※PCからのメールを受信できる設定にしておいてください。
会員・非会員	<input type="checkbox"/> 会員（会員番号： 所属： 都道府県社会福祉士会） <input type="checkbox"/> 非会員
所属 （勤務先）	
相談および 助言の希望	<input type="checkbox"/> 相談したい事柄があります <input type="checkbox"/> 助言を受けたい事柄があります ★相談および助言の希望がある方は1月6日までにお申し込みください

entry@hacsw.or.jp

までメール送信後、

参加費をお振り込みください。



国試対策オンライン講座のお知らせ

2020年度・国家試験対策委員会は、ZOOMを使って社会福祉士国家試験対策オンライン講座を開講します！！

1. 会員の皆さまへのお願い

今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、全国的に国試対策講座の開講が非常に少なくなっています。今年受験をされる方が皆さまのお近くにいらっしゃいましたら、11～12月にオンライン講座があることをお伝え下さい。

今年は、直接お会いして伝えることが出来ません。そこで国試委員有志で動画撮影し、試験勉強の心構え、合格体験、模擬講義など、今年度受験を控える方にぜひ視聴してほしい動画を作りました。

「ZOOMオンライン講座・事前オリエンテーション」

Web公開中！「兵庫県社会福祉士会ホームページ」を検索

2. 講師養成・チューター募集

今年は初めてオンラインで講義を行います。これまでにない社会情勢の変化に対応しながら歩みを進めていく数年になりそうです。社会福祉士の基礎研修終了後の学びの場として、講義をしてみたい方、社会福祉士養成にご興味がある方、我々と一緒に活動しませんか？

- ・国試委員会に参加する。スタッフとして活動を通じて、講座運営に関わる。
- ・受験生支援を体験する。共通・専門各科目の聴講、試験解答速報など

【聴講環境】

- ◎長時間講義となるため、パソコン・タブレットでの受講を推奨いたします。
- ◎パソコンの場合は、マイク・カメラ機能が必要ですので、ご確認ください。
- ◎タブレットの場合は、App StoreもしくはGoogle Playで「ZOOM」を検索・インストールを行う必要があります。
- ◎ZOOMでの受講は相当量のパケット通信が発生します。自宅の固定回線につながったWi-Fi／無線LAN利用することが望ましいです。通信コストが自己負担となりますのでご注意ください。
- ◎下記のURL、ZOOMの使い方をご一読いただきますようお願い致します。
https://zoomy.info/manuals/what_is_zoom/
- ◎スマートフォン・タブレットから参加する手順については、下記URLをご参照ください。
https://zoomy.info/zoom_perfect_manual/joining/with_smartphone/

社会福祉士国家試験受験対策オンライン講座

聴講・活動申込書

提出年月日 年 月 日

会員番号 _____

氏名 _____

TEL : _____

メールアドレス : _____

職場名 : _____

勤務期間 年 月

職種 : _____

あてはまるものにチェックを入れてください。

下記チェックした科目を聴講したい。

委員会活動に参加したい。

下記の表にある希望科目に○をつけてください

	日 時	科目名	講師名
	11/1 (日) 9:00~10:30	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	山下 雅夫
	11:00~12:30	人体の構造と機能及び疾病	中村 美香
	13:30~15:00	社会保障	森合 真一
	15:30~17:00	権利擁護と成年後見制度	森保 純子
	11/15 (日) 9:00~10:30	現代社会と福祉	小高 幸一
	11:00~12:30	心理学理論と心理的支援	河野 淳子
	13:30~15:00	保健医療サービス	宮崎賢太郎
	15:30~17:00	低所得者に対する支援と生活保護制度	近藤 健太
	11/29 (日) 9:00~10:30	相談援助の基盤と専門職・相談援助の理論と方法	毛利 庸靖
	11:00~12:30	更生保護制度	岡田 強志
	13:30~15:00	福祉行財政と福祉計画	河本 信吾
	15:30~17:00	地域福祉の理論と方法	藤井 真人
	12/6 (日) 9:00~10:30	高齢者に対する支援と介護保険制度	中村 美香
	11:00~12:30	福祉サービスの組織と経営	小椋 智子
	13:30~15:00	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	遠藤 格
	15:30~17:00	社会調査の基礎	薄木 公平

申し込み締切：10月30日（金） 申込書必着

お申込み・お問合せ ⇒ 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局

【申込・問い合わせ先】 TEL：078-265-1330

兵庫県社会福祉士会 事務局宛に本書ご記入の上、FAXしてください。

FAX：078-265-1340

委員会活動を見学してみませんか?

委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会えるチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。



兵庫県社会福祉士会事務局 行き
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先

兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

經由 公益社団法人日本社会福祉士会

都道府県社会福祉士会 入退会・変更届/会員証再発行申込書

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧所属	社会福祉士会を退会し	新所属	社会福祉士会に入会します

2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

3. 住所等の変更 (年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

4. 勤務先等の変更 (勤務先種別・職種は裏面のコード表参照)

勤務先名称			
勤務先種別		職種	
所在地	〒		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

5. 年会費引落とし口座の変更

<input type="checkbox"/>	変更しません	<input type="checkbox"/>	銀行口座に変更します	<input type="checkbox"/>	郵便口座に変更します
--------------------------	--------	--------------------------	------------	--------------------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

6. 会員証の再発行 (写真なし)

会員証の再発行を希望 (理由:)	<手続き> お手持ちの会員証と500円分の郵便小為替を日本社会福祉士会事務局へお送りください。
----------------------	--

7. 写真入り会員証の発行

写真入り会員証の発行を希望	<手続き> お手持ちの会員証と写真(か-4cm×3cm)1枚、1,000円分の郵便小為替を日本社会福祉士会事務局へお送り下さい。
---------------	---

※再発行される場合の会員証の有効期限は、元の会員証の有効期限と同じです。

事務局情報

会員数

正会員1768名（2020年8月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

転居、または転職や異動などにより職場が変わった場合は、住所変更届を必ず事務局へ提出して下さい。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、本会事務局までご連絡ください。

理事会報告

第4回理事会

開催日時：2020年7月18日 10：00～12：00

開催会場：各自宅等（ZOOM会議）

出席理事：谷口、中山、伊東、魚住、薄木、榎本、近藤、西垣、山下、溝田、中原、福本、岸、中川、西池、岡

出席監事：塩尻

<審議事項>

- 九州等豪雨災害被災地への支援等について
- 「社会福祉士が安心して社会的課題に対応できる保証と『特別手当』の支給」を求める活動への協力依頼について
- 兵庫県知事の介護職への慰労金の対象を絞る方針について
- 研修等における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインについて
- 第2期中期計画への意見書について
- <報告事項>
- 近畿ブロック代表者会議
近畿ブロック研究・研修滋賀大会は中止が確定した。翌年は幹事県と大会はセットであることから、2021年度は和歌山で近畿ブロック大会を行う。
- 2020年度 新役員の役割分担について
- まちかど相談会について

今後の予定

2020年度 理事会・総会のご案内

【理事会開催日程】

- 第5回 理事会 10月31日（土）
- 第6回 理事会 12月19日（土）
- 第7回 理事会 1月16日（土）
- 第8回 理事会 2月20日（土）
- 第9回 理事会 3月27日（土）

【総会開催日程】

第23回 総会 3月27日（土）

（2021年度予算）兵庫県福祉センター

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
〒651-0062

神戸市中央区坂口通 2-1-1

兵庫県福祉センター 5階

電話：078-265-1330

FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長	西野 佳名子
事務局員	中村 智穂美
事務局員	北野 和香子
事務局員	胡中 智礼
事務局員	加戸 陽子
事務局員	一番合戦 桂子
事務局員	笹岡 久美
事務局員	萩原 美千紘

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

このとり通信 No.104

2020 Autumn

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会

住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5階

電話：078 (265) 1330

Fax：078 (265) 1340

印刷：小野高速印刷株式会社